

春の陽気の良い日は、雨水枡、汚水枡、ベランダのお手入れをしておきましょう。

バックナンバーは
OWNER'S WEBで!!



〔技術監修〕
植月 英貴

トヨタホーム アフターサービス
担当DIYアドバイザー

ふだん目の届きにくい雨水枡、汚水枡、ベランダの排水口。
敷地内に降った雨水を集めて流す、家庭排水を流す、
ベランダが雨水で溢れないようにするなどそれぞれに大切な役割があります。
秋・冬でたまった落ち葉、土ボコリや汚れをそのままにしておく配管詰まりの原因となり、
オーバーフローや汚水が溢れるということにもなりかねません。
定期的にお手入れすることで快適な暮らしが守られます。

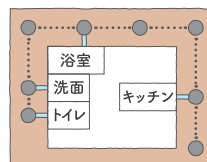
「雨水枡」「汚水枡」のコト、知っていますか？

●雨水枡とは？

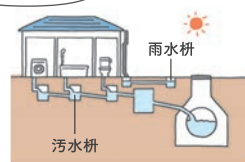
家に降り注いだ雨や雪を集水・貯留して流量の調節をする設備です。多くは樋のそばにあり、建物の四隅や庭に設置されています。屋根や雨どいにたまった砂やホコリ、木の葉などのゴミが多く、放っておくと詰まりの原因になります。

●汚水枡とは？

キッチンや浴槽、洗面台、洗濯機など、住まいから流れ出る排水の合流点、分岐点に設けられています。キッチンやトイレなど、排水を出す場所の数だけあり、建物周辺に配置されています。



上から見た図



横から見た図

「雨水枡」のお手入れ

定期的なお掃除で詰まりやニオイの対策を

雨水枡に泥や枯葉がたまると配管が詰まる原因になり、そのままの状態であって悪臭の原因にもなります。半年に1度は点検とお掃除をしましょう。



お手入れ動画

- 作業時間/約30分 ■作業の頻度/半年ごとに
- 用意する物/マイナスドライバー、お玉または油こし、ホース



①建物の四隅や庭にある雨水枡のフタを、マイナスドライバーなどで開けます。



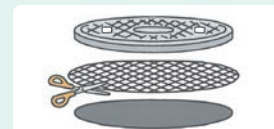
②お玉や油こしなどを使い、たまった泥や枯れ葉を取り除きます。



ADVICE
お役立ち
アドバイス

網で覆って
ゴミの侵入を防ぐ

雨水枡をやわらかい金網や網戸の網などで覆っておくと、小石などが入り込むのを防げます。網を枡よりやや大きく切って枡の上に置き、その上からフタを載せます。



「汚水枡」のお手入れ

汚水枡も半年に1度はお掃除を

汚水枡は油汚れや食べカスなどによる汚れがたまりやすく、害虫が卵を産みつけやすい場所でもあります。定期的にお手入れをして、汚れを取り除きましょう。汚水枡のお手入れは「道路に近い場所」から行うことがポイントです。



1 マイナスドライバーを使い、汚水枡のフタを開けます。



2 ホースで配管の中に水圧をかけて汚れを落とします。



3 汚水の流れを確認し、下流側から水をかけましょう。



4 仕上げるに上流（道路から遠い場所）から水を流します。

- 作業時間/約1時間
- 作業の頻度/半年ごとに
- 用意する物/マイナスドライバー、ホース

お手入れ動画



「ベランダ」のお手入れ

お手入れの前に注意してほしいことが3つあります。

- お使いになる洗剤等の裏面の注意事項は必ずお読みください。
- 強くこすると塗装を傷つけたり、塗膜がはがれてしまう恐れがありますのでご注意ください。
- 各メーカーの取扱説明書や使用上の注意書きを必ずお読みください。

年に1度はベランダのお掃除を行いましょう

ふだんはなかなかお掃除できない、ベランダのタイル部分。知らず知らずのうちに砂やゴミなどがたまり、場合によってはベランダの防水シートの表面を傷つけ、劣化を早めてしまうこともあります。年に1度はお手入れを行いましょう。

- 作業時間/6畳程度のベランダの場合、約60分
- 作業の頻度/年に1～2回
- 用意する物/マイナスドライバー、ほうき、ちりとり、デッキブラシ、ホース、キュキュットなどの中性洗剤、ゴム手袋



① 排水口のゴミを取る

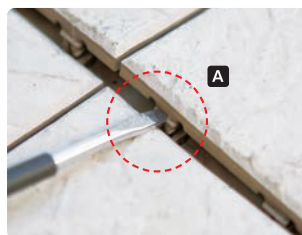


排水口にたまった落ち葉などのゴミを取り除きます。雨水の流れをよくするためにも、排水口はこまめにお手入れしましょう。

② タイルシートをはずす（樹脂タイル）

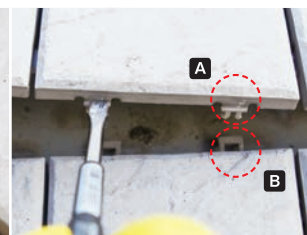


ベランダ全体を大まかに4分割します。
※タイルシートを細かく分けてしまうと元に戻しにくくなります。



タイルシートの端にあるジョイントの **A** 部分にマイナスドライバーを当て、引き上げるようにして **B** の部分からゆっくりはずします。

※タイルシート下の防水シートをマイナスドライバーで傷つけないようにご注意ください。雨漏りの原因になります。



③ タイルシートを重ねて置く



はずしたタイルシートは、排水口のある方へ順番に重ねます。ベランダは排水口側へゆるやかに傾斜しているので、こうすることで掃除中の汚水の流れがスムーズになります。

④ 防水シートの汚れを落とす



防水シートの表面をキレイに掃除します。先に、ほうきで掃いて砂やホコリなどのゴミを取り除いてから、水とブラシで汚れを洗い落とします。

POINT

壁の汚れが気になるときは…



壁についた藻などの汚れは、ブラッシングすると水だけで落とせます。どうしても落ちにくい汚れには中性洗剤を使ってください。

⑤ 残りも同様に掃除



防水シートの掃除が終わったらタイルシートを元の位置に戻し排水口側の残りの1/4スペースも④と同じ手順で掃除します。

⑥ タイルシートを元に戻す



4分割したタイルシートをすべて元の位置に戻したら、上記②の **A** の部分を **B** の部分にしっかり合わせ、カチッと音がするまではめ込みます。その際、目地のラインがまっすぐになるよう整えてください。

※必ずタイルシートを元の位置に戻してからタイルシートのジョイント部をはめてください。

⑦ タイルシートの汚れを落とす



仕上げにタイルシートの上を水でブラッシングします。こうした手順でのベランダの掃除を年1～2回すると、見た目の美しさだけでなく状態のよさも長持ちします。

⑧ お掃除完了!



カンタンにキレイになりました!